

1. 題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
2. 学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
3. 文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
4. 文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

() 月 日 曜日

大川の滝は

岳南中学校 一年 蟻川 葵

私は、屋久島に往んでいます。だから大川の滝の事を書きたいと思います。

大川の滝に初めて行ったのは、覚えていないくらい小さいころでした。その時思ったのは、こんなにあくさんの水を作り出すには、どうしているのだろう。屋久島は、すごいなと思いました。

大川の滝は、車ですぐ行ける所にあります。

中学校

だから、普段あまり行くことがないです。です。行くことがあるのは、年に一回くらいだから、屋久島に住んでいても大川の滝に感動します。

私は、大川の滝が好きです。ですが、大川の滝を見に行くための道も好きです。大川の滝に行くための道には、森があってその森は、とても急な斜面で、岩があり、木があります。岩には、コケが生えています。

(不許複製)

5. 読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
6. 人が話したところは、「」のなかに入れます。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れます。
7. 漢字やかなづかに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」、しっかりと使いわけましょう。
8. 書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字きけて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字きけて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

（ ） 月 日 曜日

他にもあります。一つ目は、滝を近くで見ることのできる場所です。千盛の滝に比べ、滝に近く水しぶきがかかる程の所まで近づけます。だから、迫力があり滝の良さを楽しめます。ですので、私は大川の滝の方が好きです。二つ目は、水の量です。大川の滝は、その日の天候やその日の前の天候などで変わります。前の日に雨が大量に降った次の日は、水の量が少い。しばらく雨が降っていなかったら、少なめの水の量。というふうに前の日からの天候で見ることで水の量がわかります。だからいつも見ることも楽しみです。

中学校

私は、このように大川の滝は、自然の偉大さや大事さ、不思議さ、屋久島にあるすごさが発揮され、よく分かるので大川の滝が好きです。このように私は、大川の滝が好きです。だから、大川の滝も、屋久島の自然も守りたいです。今、世界は、さまざまな環境問題に直面しています。実際に屋久島でも色々

- 5、読みやすいように、と。とをしっかりとつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」、しっかりと使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことをおきない、むだなことをけずりましょう。



